

教育だより

第 199 号

令和4年(2022年)4月25日
練馬区教育委員会
練馬区豊玉北6-12-1
☎5984-5609



ご入園・ご入学
おめでとうございます!!



たくさんの子供たちが、
希望を胸に、
新たな門出を迎えました



大泉小学校



谷原中学校



光が丘むらさき幼稚園

令和4年度の教育関連予算の主な事業を紹介します

保育サービスの充実

(12億9,178万円)

- ① 私立認可保育所を9か所整備(410人の定員拡大)
- ② 保育サービスの充実
 - ・ 2歳児までの保育施設の卒園児を優先的に受け入れる仕組みの導入
 - ・ 私立認可保育所への巡回指導等による、障害児保育のスキルアップと受入体制の強化
 - ・ 二酸化炭素濃度測定器を区内全ての幼稚園・保育施設に配付
- ③ 保育施設におけるICT化の推進

子育てサポートの充実

(7,112万円)

- ① 成長発達にかかわる相談サポート体制の充実
 - ・ 産後ケア事業の利用可能日数(回数)の拡大
 - ・ 保健相談所の相談体制の充実
- ② 練馬こどもカフェの拡充
 - ・ 実施店舗の拡大(計7店舗)
 - ・ 自主運営型を試行・実施
- ③ (仮称)ねりま子育て支援アプリの開発準備



小学生の放課後の居場所の充実

(26億7,608万円)

- ① ねりっこクラブ実施校の拡大(新たに8校開設)
- ② 区独自の待機児童対策「ねりっこプラス」の継続
- ③ 医療的ケアが必要な児童の学童クラブでの受入れを充実
- ④ キッズ安心メールの利用拡大
 - ・ 新たに10校のひろば室に設置



(仮称)都立練馬児童相談所の設置～児童相談体制「練馬区モデル」の進化

(4,219万円)

- ① (仮称)都立練馬児童相談所の設置準備
 - ・ 4年度 工事実施設計
 - ・ 5年度 施設内改修工事
 - ・ 6年度 設置予定
- ② 児童虐待の再発防止等支援事業の実施
- ③ 子どもショートステイ事業の充実
 - ・ 乳児の定員を2名から4名へ拡大



夢や目標を持ち困難を乗り越える力を備えた子どもたちの育成

(39億9,175万円)

- ① 支援が必要な子どもたちへの取組の充実
 - ・ 不登校児童生徒への支援の充実
 - ・ 新たな医療的ケア児支援方針を策定
 - ・ ヤングケアラーへの支援の充実
- ② ICTを活用した教育内容の充実
 - ・ ICT環境の充実
 - ・ 教員全体のICT活用能力の向上
- ③ 英語教育の充実
 - ・ 夏季イングリッシュキャンプの実施
 - ・ 小学6年生に英語4技能検定の導入
- ④ 校舎等の改築および体育館の空調整備
 - ・ 小中学校校舎等の改築(工事2校・設計3校)
 - ・ 体育館の空調整備(小学校10校、中学校6校)



【問合せ】教育総務課 庶務係(電話5984-5609)

教育振興基本計画を改定しました

区では、教育・子育て分野の施策の方向性などを整理し、重点となる施策を示す「練馬区教育・子育て大綱」を平成28年2月に策定しました。教育振興基本計画は、大綱の施策の方針に基づき具体的な実行計画を示すものです。令和3年3月の大綱の改定を受け、計画体系の見直しを行うとともに、教育施策をめぐる状況の変化を踏まえて計画を改定しました。計画の実現に向けて、子どもたちの学びを保障し、一人ひとりに応じたきめ細かな教育を進めていきます。

計画の目標

夢や目標を持ち困難を乗り越える力を備えた子どもたちの育成

取組の視点と重点施策

本計画では、目標を実現するため3つの取組の視点に基づき、8つの重点施策を掲げました。

	取組の視点	重点施策
視点1	教育の質の向上	学力、体力、豊かな心が調和した学びの充実
		教員の資質・能力の向上
		学校の教育環境の整備
視点2	家庭や地域と連携した教育の推進	家庭教育への支援
		学校運営や教育活動における家庭や地域との協働
視点3	支援が必要な子どもたちへの取組の充実	いじめ・不登校などへの対応
		さまざまな家庭環境で育つ子どもたちへの支援
		障害のある子どもたちなどへの支援

なお、重点施策では50の主な取組を体系化しています。

体系図も含め、計画の全文は区民事務所（練馬を除く）や図書館（南大泉図書館分室を除く）、区民情報ひろば（区役所西庁舎10階）、学校教育支援センター、教育施策課（区役所本庁舎11階）、区ホームページでご覧いただけます。

【ホームページアドレス】

<https://www.city.nerima.tokyo.jp/kosodatekyoiku/kyoiku/gakko/shinkokeikaku.html>



【問合せ】教育施策課 教育施策担当係（電話5984-1034）

子育てについてのお悩みはこちらまで

子供と家庭の総合相談を実施しています

お子さんとの遊びやしつけ、健康など子育てについてのさまざまなご相談は子ども家庭支援センターへどうぞ。

名 称	電話番号	受付日時 ※祝休日を除く
地域子ども家庭支援センター練馬	6758-0141	月～金曜 9:00～19:00 土曜 9:00～17:00
地域子ども家庭支援センター関	5927-5911	月～金曜 9:00～17:00
地域子ども家庭支援センター光が丘	5997-7759	月～土曜 9:00～17:00
地域子ども家庭支援センター貫井	3577-9820	月～土曜 9:00～17:00
地域子ども家庭支援センター大泉	3925-6713	月～土曜 9:00～17:00

※子ども家庭支援センターは令和4年4月1日から名称が変わりました。住所・電話番号・受付日時は変更ありません。

その他、0～3歳の乳幼児親子が利用する「子育てのひろばぴよぴよ」でもご相談を受け付けていますので、ご利用ください。

【問合せ】子ども家庭支援センター 管理係（電話3993-8155）



令和4年度練馬区青少年育成活動方針を策定しました

区では、青少年育成活動方針に基づいて、地域と一緒に青少年の健全な育成を図っています。令和4年度の練馬区青少年育成活動方針では、以下の目標を示しています。

目標

- 1 心のかよう明るい家庭づくりを進めよう
- 2 青少年の社会参加の機会を増やそう
- 3 健全で安全な社会環境づくりを進めよう
- 4 家庭・学校・地域・関係機関の連携を深めよう



篠田 典子さん 作画
（三原台中学校1年時）

【問合せ】青少年課 青少年係（電話5984-4691）

私立「白ふじ幼稚園」で練馬こども園の低年齢型を開始

「練馬こども園」は、長時間の預かり保育などを行う私立幼稚園を区が独自に認定しています。お子さんの教育や保育について選択の幅が広がり、共働き家庭からも利用されています。

新たに「白ふじ幼稚園」を低年齢型の練馬こども園に認定し、1・2歳児の預かり保育を開始しました。

練馬こども園（低年齢型の特徴）

- 2歳以下のお子さんを通年で長時間保育します
- 3歳児からは利用している幼稚園へ入園することができます
- 私立幼稚園の特色を活かした教育を実施します

利用申込などの詳細は、白ふじ幼稚園へお問い合わせください。

幼稚園名(所在地)	電話番号	預かり保育時間	実施日	定員
白ふじ幼稚園(石神井台4-21-22)	3920-4335	8:30～17:30	月～金	10名



【問合せ】こども施策企画課 こども施策担当係(電話5984-1522)

～自分で自分の身体をコントロールできる運動あそび～

氷川台第二保育園

身体を動かすことでしなやかになり、身体の使い方が上手になりました！



巧技台の使い方もいろいろです

バイオマットは、大人気です



地域のお子さんも遊びました

【問合せ】保育課 管理係(電話5984-5839)

第40回練馬こどもまつりを開催します

例年は、都立光が丘公園と都立石神井公園の2会場で開催をしていますが、新型コロナウイルス感染防止対策のため、「第40回練馬こどもまつり」は区立児童館(全17館)を会場に分散開催します。

開催日時は、令和4年5月7日(土) 10時～16時(雨天実施)です。正午～13時は、換気・消毒のため館内には入れませんので、ご理解ご協力のほどお願いします。

当日は遊びや工作など、子供や親子が楽しめるイベントを実施します。2つの児童館を回ると素敵なグッズがもらえるスタンプラリーも実施しますので、ぜひお近くの児童館へ遊びに来てください。

【ホームページアドレス】

<https://www.city.nerima.tokyo.jp/kosodatekyoiku/kodomo/jidokan/kodomomaturi/kodomomaturi.html>

※詳しい内容や詳細は「練馬こどもまつり」で検索してください。



【問合せ】子育て支援課 児童館係(電話5984-5827)

令和3年度 練馬区立学校(園)の研究発表

教育委員会では、区立幼稚園、小中学校、小中一貫教育校の中から毎年15校(園)程度を「教育課題研究指定校」などとして指定し、幼児・児童・生徒の学力や体力の向上、心の教育の充実などの教育課題に関する研究を推進しています。令和3年度の指定校(園)の中から、4校(園)の取組を紹介します。

開進第三小学校 (令和3年9月15日発表)



思いや願い・課題をもち、探究する子供の育成
～地域に働きかける生活科・総合的な学習の時間～

研究の取組

地域の「人、もの、こと」を学習内容・活動場所とし、保護者・地域の協働の下、『探究的な学び』を創造しました。

研究の成果

地域のよさの発見と広報、課題発見と解決策を自分事で行きつ戻りつ考え実行し、地域の創り手意識が育ちました。



光が丘さくら幼稚園 (令和3年11月2日発表)



遊びの充実にに向けた環境の工夫
～日々の記録を生かして～

研究の取組

幼児が主体的に活動に取り組めるよう、日々の「記録」を生かし、幼児の願いや思いを大切に環境づくりを行いました。

研究の成果

個に応じた援助により、幼児が互いに認め合いながら主体的に活動に取り組めるようになりました。



中村中学校 (令和4年1月28日発表)



サステナブルな時代を担う人材の育成
～「知りたい」「学びたい」「頑張りたい」が育つ中村中メソッド～

研究の取組

生徒の主体性を引き出す指導方法の開発や、SDGsの各目標と関連付けた教育活動を実践しました。

研究の成果

生徒の学習に向かう主体性や、社会に貢献しようという意欲が高めることができました。



豊玉中学校 (令和4年2月1日発表)



チーム学習による「学びの主体者」の育成
～「課題解決」を軸とした授業改善を通して～

研究の取組

「学びの主体者」の育成を目指し、4人組によるチーム学習を柱として授業改善を進めました。

研究の成果

話し合い活動に積極的に取り組み、仲間と共に学びを深めようとする生徒が増加しました。



【問合せ】教育指導課 指導主事(電話5984-5759)

ひとみキラキラ 本にドキドキ

(2022年こどもの読書週間 標語)

さあ、みんなで図書館へ行こう！

「4/23は子ども読書の日、4/23～5/12はこどもの読書週間」

練馬区立図書館では、各館で、「子ども読書の日」と「こどもの読書週間」の記念事業として、楽しい催しやおはなしの会などをたくさん開催します。ぜひ図書館にお越しください。

詳しくは、区報(4月11日号)や図書館ホームページをご覧ください。うえ、各館にお問い合わせください。



【ホームページアドレス】

<https://www.lib.nerima.tokyo.jp/index.html>



※新型コロナウイルス感染症の影響により、延期または中止とする場合があります。

【問合せ】光が丘図書館 子供事業統括係(電話5383-6500)

とうきょう総文2022 開催！

第46回全国高等学校総合文化祭東京大会

とうきょう総文2022



とうきょう総文2022
大会マスコットキャラクター
ゆりーと

東京都で初開催となる「第46回全国高等学校総合文化祭東京大会(とうきょう総文2022)」は、高校生による国内最大規模の芸術文化の祭典です。

総合開会式やパレード、演劇や合唱など23部門の演奏や展示、競技、交流が、都内各地で行われます。練馬区では郷土芸能部門が開催されます。

ぜひ高校生の活躍をご覧ください！

開催期間 令和4年7月31日(日)から8月4日(木)まで

会場 東京国際フォーラム ホールA、練馬文化センター ほか

観覧申込など詳細は、大会公式ホームページをご覧ください。



【ホームページアドレス】

<https://tokyo-soubun2022.ed.jp/>

【問合せ】第46回全国高等学校総合文化祭東京大会実行委員会事務局
(東京都教育庁指導部指導企画課内)(電話5320-7474)

「教育だより」へのご感想やご要望をお寄せください

教育だよりの紙面に対してはもちろん、各記事の詳細につきましてもご感想やご要望をお待ちしておりますので、下記のホームページアドレス、または二次元コードからアクセスし、「教育だよりのご感想・ご要望はこちら」よりメールをお寄せください。いただいたご感想、ご要望は、次号以降の記事作成への参考とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

教育総務課 庶務係 <教育だより ホームページアドレス>

<<https://www.city.nerima.tokyo.jp/kosodatekyoiku/kyoiku/gakko/kyoikudayori.html>>

